



# 茅ヶ崎たいあっぷ通信



## 教訓

令和3年度も、もうすぐ終わります。

今年度も長引くコロナ禍が続いていますが、この3月で「東日本大震災」から11年を迎えます。ニュースなどで、震災の復興状況や防災の取り組みを見るたび、この時代に生きている我々にとって、忘れてはならない記憶であると改めて考えさせられるのではないのでしょうか。

コロナ禍においても、何時起こるか分からない地震対策として、個人でできることをぜひこの機会に見直してみてください。例えば「以前詰めた非常用持ち出し袋には、マスクや手の消毒液は入っていなかった。」また、「缶詰のストックを見直してみたら、賞味期限切れのものがいくつかあった。」など、ローリングストック※1を見直すきっかけにしてみてください。また各種メディアでの防災特集などでは、おしゃれに備蓄用品をストックする工夫が紹介されていたりして、大変参考になります。

今から始めても遅くはありません。家族の命を守るため、毎年同じことの繰り返しにはなりますが、過去の地震の教訓を踏まえ、自宅で避難生活を送る時のことなども考え、少しでも地震に対する備えを行ってみてはいかがでしょうか。

※1 ローリングストック・・・普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法

## 補助金

今年度の普及啓発活動は、ダイレクトメールやポスティング、広報誌での補助金紹介、派遣方式での建築なんでも相談となりました。各種補助の申請につながるか心配でしたが、ほぼ例年通りの活動となりました。ダイレクトメールは、じっくり読んでくださる方が多いため、今年度は若手職員の発案で、送付用のチラシを新しく作成しました！工夫の甲斐あって、見やすく目に止まるチラシになっていると思います。



こうして耐震の取り組みが、若手職員の創意工夫により広がっていくことは嬉しい限りです。次世代を担う若手の職員にバトンを渡す意味でも、多くの職員で耐震の取り組みを推進できるよう工夫を重ねていきたいと思っています。

○令和3年度の補助金実績

事業名	申請件数の実績
木造住宅耐震診断事業	21件
木造住宅耐震補強事業	10件
危険ブロック塀等撤去費補助事業	20件

昭和56年5月31日以前に建築された  
木造住宅にお住まいの皆様へ

## 耐震診断

しましたか？

大地震から命を守るためには、自宅が地震に対し安全かどうかを知ることが大切！  
市に登録された診断士による耐震診断を受け、ご自宅の耐震性を調べましょう。

実績

35,900円

耐震診断が受けられます！※

※詳しくは冊子を確認ください。

茅ヶ崎市では  
**耐震診断・耐震補強**  
費用の補助制度がございます。  
まずは建築指導課 建築安全担当まで  
お気軽にご相談ください。

たいあっぷマン

※耐震シェルター、避難路沿道耐震診断、分譲マンション耐震診断は今年度申請がありませんでした。

## 改定

今の耐震改修促進計画<sup>※2</sup>は、令和5年3月までが計画期間です。そのため、来年度は計画改定の年となります。建築安全担当は通常業務に加え、改定業務を行うことになるため、今は歴代の担当が進めてきた取り組みの振り返りを行っています。懐かしい時代のイベント写真などが出てきたりして、思わず見入ってしまいます。平成20年前半、まだ耐震という言葉が普及していなかった頃、数々のイベントや年に1回「耐震ちがさき」を発行して徐々に「耐震」という言葉が皆様に知っていただけるところとなりました。平成28年の改定では、多数の者が利用する大規模建築物や避難弱者が利用する大規模建築物等の所有者に対して、耐震診断の結果を報告することが義務付けられ、これにより市内の民間施設や公共施設なども耐震補強が進みました。

このように振り返ってみると、「継続は力なり」であると実感できます。これらの実績を踏まえながら、少しでも安全なまちづくりに寄与することができるよう、計画の改定を行ってまいります。

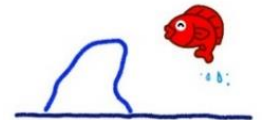


平成21年度耐震セミナー 総合防災センターにて

※2 耐震改修促進計画・・・耐震改修促進法に基づき策定した市の計画（平成20年3月策定）

## たいあっぷ

茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会の活動は、今年度は神奈川県建築士事務所協会の皆様が自宅にお伺いする建築なんでも相談のみとなりました。コロナ禍が終息し、活動が再開しましたら、活動報告を行う予定です。



### \* 編集後記 \*

令和3年度も、コロナ一色の年でしたね。

一時期感染者数が減ったのも束の間、オミクロン株が出現して、対面での会議も制限されるような日々に戻りです。公私ともに元気がなくなりがちな今日この頃ですが、この様な時こそ、置かれた場所で最大限できる仕事をしようと、周りの方に助けていただきながら奮闘しています。コロナ禍で、この天災を世界も含め自分事のように感じる事ができるようになった点は、一年間で成長できた点だと感じます。

我々の仕事は、建築物や塀が対象ですが、現場にお伺いする機会が多く、市民や業者の方々とお話するだけで、和むといふかなんといふか。いかに、人といふ関係でつながっていることが大切か、辛い時でも相談し笑いあえる環境が、防災においても欠かせないと思います。

令和4年度が良い年になりますように！

今後も「たいあっぷ通信」をどうぞよろしくお願ひいたします。

(世)



### 茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会 事務局

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1 茅ヶ崎市 都市部 建築指導課 建築安全担当

電話 0467 (82) 1111 内線 2328 FAX 0467 (57) 8377

E-mail [kenshidou@city.chigasaki.kanagawa.jp](mailto:kenshidou@city.chigasaki.kanagawa.jp)